

セミナーのあり方について貴重な意見ありがとう

セミナー通信

教育実習総合センター

代表者会議より

(平成26年12月26日)

小学校コース・生徒指導コース(授業実践コースは授業のため参加できず)各コースの代表者7名が集まり、平成26年度教育実践セミナーの成果、改善点および平成27年度に向けての内容、時間割等の要望について話し合いました。

各年次セミナーの成果について

船越

今年度実施したセミナーについて、成果および改善点について皆さんから意見を伺いたい。如何でしたか？



小川 私の場合は、社会人はありましたが、生の学校現場を見るのがありませんでした。

戸田 論文指導がよかったです。書くだけではなく、少人数で今日的な問題をどう考えたらいいのか、学校現場を知るよい機会でした。

大西 授業の関係から後期の論文指導から受けていますが、よかったです。山本 模擬授業やロールプレイがよかったです。それを受けて、自分たちで計画的に教採対策ができました。

桑木 教員採用試験前の面接指導も一人一人丁寧にきっちりしていただけで、とてもよかったです。



戸田 論文指導



大西 論文指導

島本 宇仁小学校の研究會に参加は、大変実のあるものでよかったです。また、外部講師招聘もそれぞれの教科、学級経営等について4月からの自分たちに変えたい内容でした。ただ、インターンシップやスクールサポーター、ゼミ等と重なり参加できない人も多く残念でした。

森

森 セミナーは、毎年代表者と協議し、教員になるみなさんにとってより役立ち、力のつくセミナーを企画しています。p1・p2の教育法規の基礎・実際・事例研究等については如何でしたか？



小川 法規を自分一人で学習する機会が少ない。全4回でしたが、その後、自分で学習するきっかけになりました。必要だと思います。

桑木 面接でも、教育法規は聞かれる可能性がありますが、具体的な事例をもとに事例研究ができるので続けて欲しい。

島本 インターンシップで学校現場に出ている者は、なかなかセミナーに参加する時間が持てないのが悩みでした。小川 前期は講義形式が多かったので、院生同士で討論できる場を設定して欲しいです。

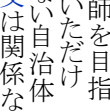
戸田 私と同じ考えです。自己アピールする場や人前で話す機会を増やして欲しい。

大西 生徒指導コースは、出席率をあげることで、内容が小学校コースが中心になっています。また、時間割についても同様です。授業実践コースも同様だと思っています。中学校・高校の教師を目指している院生にも相談に乗っていただけると有り難いです。論文がない自治体を受験する人がいます。論文は関係ないと思いがちですが、私が受けてみて、自分が教師になったらどうしたらいいのかを考えるよい機会になりました。もっと早くわかっていたらと思いました。

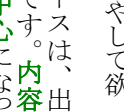
田中 面接指導では、毎回担当の先生が替わるので、面接カードを取り入れて、次の面接にスムーズに連携させて欲しい。

山本 面接指導は、自分が気づかなかった自分を知る機会になったので、よかったです。

桑木 最初から少人数にしていたら、色々と参加者が増えるのではないのでしょうか。また、色々なコーディネーターの先生の指導があっ



大西 面接指導



桑木 面接指導

てよかったです。桑木 ロールプレイ、模擬授業等では、初めから少人数で全員が取り組めるように実施して欲しい。また、外部講師招聘では、多くのp3生が参加したいと思っています。アナウンスをして欲しいです。例えば、内容、講師等について事前にアンケートを取って、講師の先生に対応してもらえたら有り難いです。

服部 法規は、うまく利用すれば、有効です。論文は教師としてのもの見方が分かります。テーマについて考え、まとめ、自分自身のものにします。形にはめるより多様な考え方を論議する中で、学びましょう。自分の力で考える人になりましょう。

船越 たくさんの意見をありがたうございました。それぞれのコース、学年から出た改善点をまとめてみますと、①p1については、もっと個人が意見を出せるセミナーの内容の工夫が必要である②p2は、面接指導や場面指導においては、少人数で実施して欲しい。色々なコーディネーターの指導を受けたい③p3は、外部講師について、知らせる方法を工夫して欲しい④生徒指導コース、授業実践コースのみなさんは、個別の対応を今後も続けて欲しいということですね。

みなさんの意見をもとに、コーディネーターで再度検討し、平成27年度のセミナーに活かしていきます。教育実習総合センターにどんな顔を出して欲しいか、院生同士の縦横のつながりもより深くしていきましょう。平成27年度も、大いに参加してください。お疲れ様でした。

教採最新情報 (新聞報道等から)

①大学院在学者・進学者に対する特例広がる
H27年度各地教員採用選考試験において、従来45県市で措置をされていた一部試験免除や特別選考、合格者名簿登載期間の延長(採用猶予)を実施した県市が52になっています。これから受験する人は各県市の「採用情報」で確認を十分におきましょう。

②小学校教員採用試験に「英語」一山形・徳島
従来から小学校外国語活動(英語)を採用試験に取り入れていた自治体は20ありました。H28年度教員採用選考試験において山形県は1次試験の筆記科目として、徳島県は2次試験の実技試験(英語での簡単なスピーチ等)を導入することを発表した。

※ 学習指導要領関係の情報も要チェックです。



実習校より

- ・メンターの授業や生徒指導のマニュアルを学び取ってください。
- ・子どもと共に学ぶ教師、伸びる教師をめざしてほしい。
- ・子どもへは明るく積極的に挨拶し、いっぱい話しかけてほしい。
- ・小学校では、全教科指導できる力が必要です。授業力をつけてほしい。
- ・与えられたことだけでなく、目標を持って自分から学ぶ意欲を出そう。



P2

小学校教員養成特別コース

実地研究



山本嘉紀さん



尾山 遼さん



森高大樹さん



小林直弥さん



尾花竜輔さん



木原和美さん



多田一平さん



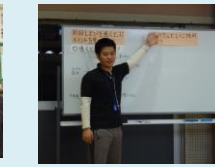
中村優之さん



本岡良太さん



浅野春佳さん



岩本和樹さん



北田瑛和さん



上田勇樹さん



城 智律さん



上野直也さん



鈴木翔太さん



北脇彰人さん



油井文典さん



田中百合杏さん



中田智子さん



橋本 篤さん



奥田 明さん

連携協力校の皆様、お世話になりました。